

K A I S E
SINCE 1961



創業以来数多くの業界とのクロスインダストリーマーケティングを通じ、超多品種の金属パイプを供給。
端末加工形状数では国内有数。

- 本社所在地：東京都町田市
- 事業概要：金属パイプ加工業
- 常時使用する従業員：600名
(グループ全体・2025年4月期)
- 現在の売上高：52億円
(グループ全体・2024年4月期)
- 法人番号：9012301000545
- Web：https://kaise.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
貝瀬龍馬

金属パイプの塑性加工技術で共に働く仲間とお客様を幸せに

1961年創業以来、カイセは数多くの業界から「このような金属パイプは作れませんか？」というご要請に応えて、種々数々の製品を、新潟県魚沼の地から供給してきました。
カイセの金属パイプは、エアコン・給湯器・自動車・社会インフラ・医療機器・家具など、みなさんの身近にあります。カイセは、タイ・ベトナムに製造拠点を有していますタイ拠点は、日本とほぼ同規模に育ちました。
地球環境保護・労働力不足・技術者不足・地政学リスクに対応し、「お客様＝市場＝地球」と共に、カイセで働く仲間とお客様の物心両面での幸せに貢献します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年での100億達成
(国内・海外拠点 合計)
地域社会への大きな貢献

課 題

- ・ 自動化スペース不足（新潟）
- ・ マネージメント人材の育成（国内・海外）
- ・ 過疎地域でのマンパワー確保（新潟）
- ・ 新規商材の開拓（タイ/ベトナム）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

用いる成長手段

- ① クロスエンジニアリング強化（とくに省資源化）
- ② クロスボーダー推進
- ③ 切断・曲げ・端末加工設備の自動化を推進し生産力強化
- ④ 自前での IoT 活用推進
- ⑤ 多品種少量生産ニーズへの対応力強化
- ⑥ 各拠点の「良いところ」を磨き上げる
- ⑦ 国内/域内での活発な採用活動

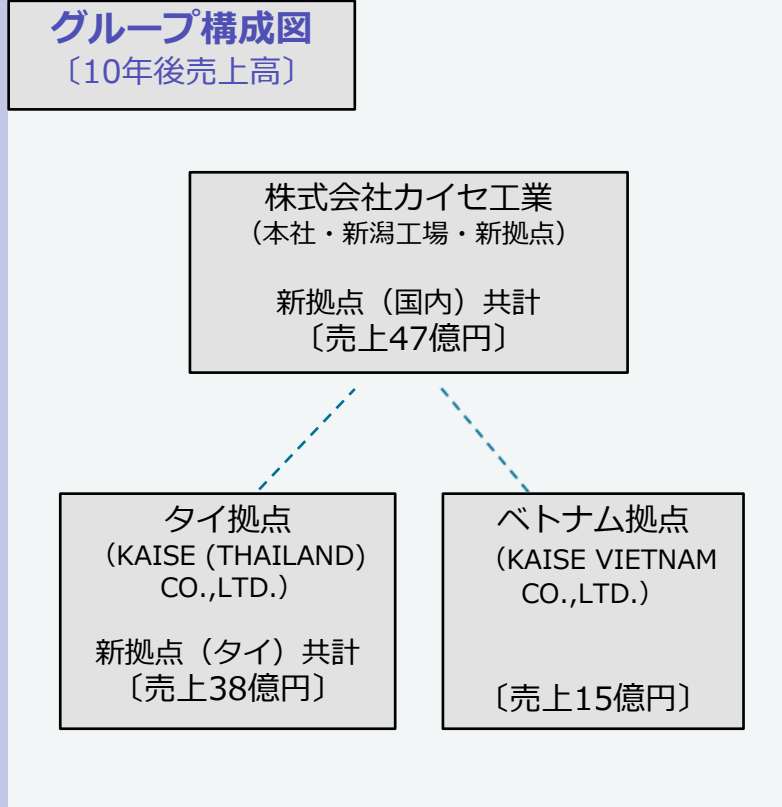
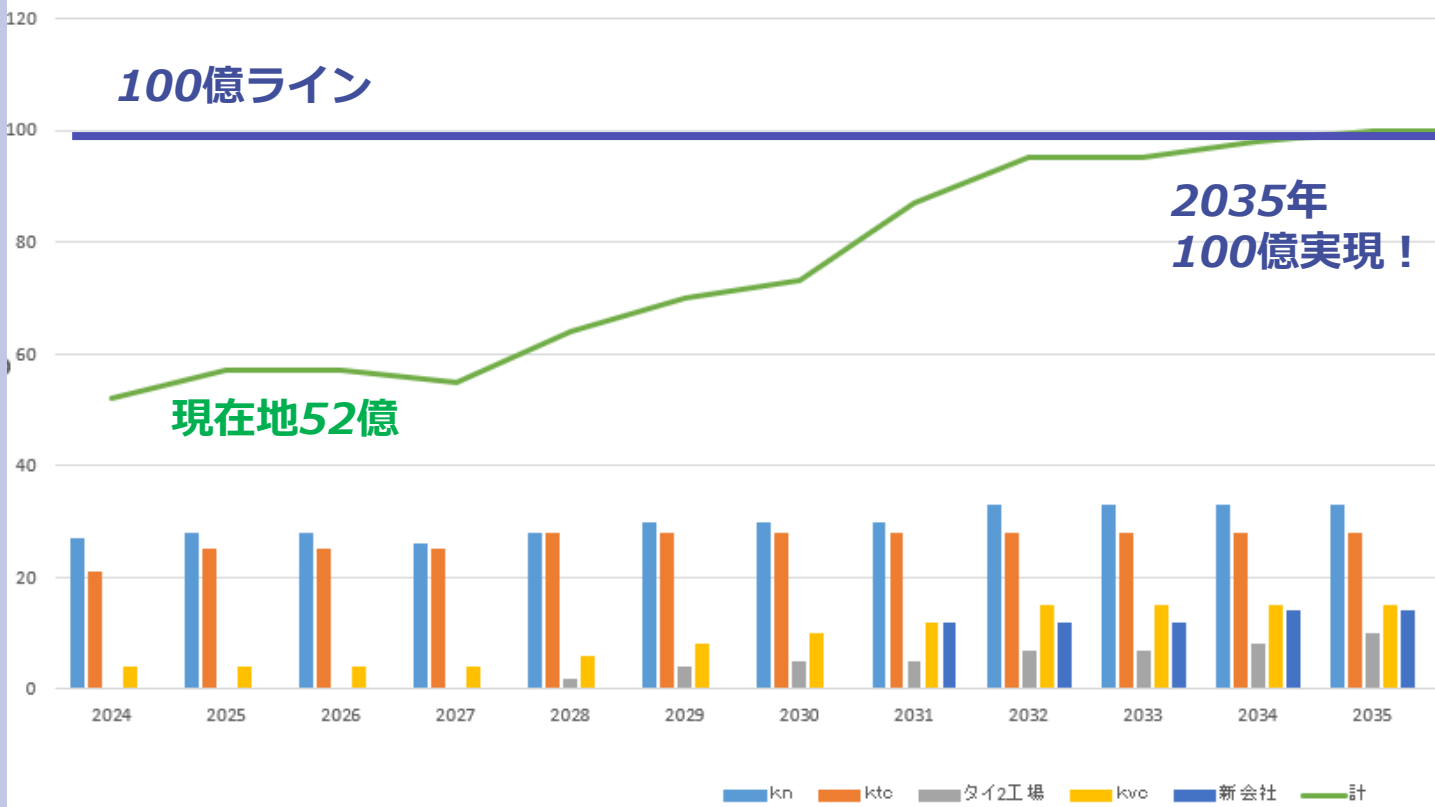
実施体制

生産力強化・新拠点拡大に向けて、人材ローテーション・業務実習を行い マネジメント人材・リーダー人材を育成

- | | |
|-----------|-------------------|
| ① 営業分野 | ：代表取締役以下6名（役職者4名） |
| ② 製造/生産技術 | ：代表取締役以下8名（役職者8名） |
| ③ 情報処理 | ：部長以下5名（役職者4名） |
| ④ 採用分野 | ：部長以下3名（役職者3名） |

2035年国内・海外拠点合計100億円を目指す

- 現在4拠点 52億円（東京/町田・新潟/魚沼・タイ/チョンブリ・ベトナム/H C M）⇒ 2035年：6拠点 100億円
- タイ工場：拡張または第二工場。国内 または海外に 新製造拠点 ⇒ 2035年までに 6 拠点体制に
- 新拠点は 不確実な世界経済の状況を踏まえ 設立時期をフレキシブルに検討
- 2028年までに新拠点で勝負できる人材を育成



クロスインダストリー × クロスボーダー・マーケティング で鍛えた開発力

クロスインダストリー

納入先の各業界が求めること

： 車輛・給湯・冷媒関連・産業機器・
インフラ・医療機器・家具

および 各業界の特性

： 形状・材質・品質特性・要求コスト
・数量等

を網羅するために、

エンジニアリング力を強化

： 新技術開発・既存技術改良

×

クロスボーダー

・マーケティング

日本・タイ・ベトナム
+ 世界6か国のお客様
と 都度対話して

・仕様の擦り合わせ

・製造方法の工夫

を重ねる

=

最適化

提案



- 納入先の 各業界/各産業ごとに、形状・材質・品質特性・要求コスト・数量などなど、相違点が多くあります。
カイセは 多々数々の業界に 永年携わらせて頂いておる事から、**業界を跨いだ 最適化提案**が出来る と考えております。
お客様と都度対話し、仕様を擦り合わせ・製造方法の工夫を重ねることで、エンジニアリング力を強化しています。
- カイセの拠点（工場）がある国以外に、アメリカ・中国・インド・インドネシア・チェコ・メキシコにお客様があります。
これらの国のお客様と都度対話することで、**最適国で生産し 輸出してお届け することをご提案**させて頂いております。

金属パイプの塑性加工は省資源

(パイプ端末部品の加工事例)



○ 金属パイプの端末部品の加工は製品の形状や数量にもよるが、塑性加工に大きな環境メリット・価格メリットあり
○ クロスインダストリー × クロスボーダー・マーケティング により、視野の広いバックグラウンドから お客様に最適化提案

カイセの多品種少量文化 と 独自の自動化機械の進化



自動化ラインの金型治工具は
設計から製造まで100%内製



自動化ラインは信頼できる機
械メーカーの協力を得て構築
最終調整等の“詰め”は自前



カイセのパイプ加工現場
では、常に **自動機械**
(切断・曲げ・端末加工)
の改良 を継続している



カイセの製品は
低価格・短納期・高品質
顧客満足度は高い
⇒ **100億を達成**するため
今後5年で生産力を増強



多品種少量文化の熟成：自動化を推進、人的リソースを 自動化できにくい多品種少量品にシフトしてきた

工場所在地の「良いところ」を最大限に引き出す



カイセ規模の零細でも地域の方々に直接会社をアピールさせていただける環境



東南アジアのデトロイト
＝部材やサービス供給網の利便



決してへこたれない
マイペンライ精神



若くとにかく真面目で元気な労働力
カイセ新潟のOBも多い



美しい自然から
得られるパワー



井戸水クーラー等 豊富な
自然エネルギーの活用

新潟/魚沼



タイ最大の工場団地アマタシティーチョンブリに
所在する為、豊富な人材確保と情報集約が可能

タイ/チョンブリ



輸出拠点としての利便性の高さ
（特に2025-2029年は重要視）



内需ポテンシャル

ベトナム/ホーチミン

- お客様の近くに工場がある事は非常に良いことですが、それぞれの地域の「良いところ」を見つけて最大限活用しています
- 魚沼では 新潟の教育機関へのアピール機会に積極参加しています（次葉）。カイセ全体の中長期的な新陳代謝に繋がります

魚沼での 地域密着型グラウンドワーク

○ 新潟県魚沼市では、人口減少が問題となっています。
カイセは、地域課題を解決する力になりたいと考え、地域・行政（学校）との連携（パートナーシップ）に積極参加しています。
小学生から大学生まで、地元の学生たちと身近に触れ合い、将来に向けて 大きな大きなチャンス을 いただいています。

○ 魚沼市には17の公共教育機関があります。
小学校9校中/2校・中学校5校中/5校・高校2校中/2校・支援学校1校中/1校と、工場見学等 各種イベントで交わっています。
日本や世界で カイセのパイプが活躍していること、ものづくりの仕事のやりがい、等お話ししています。
魚沼から世界に向けて活躍する人材育成の土壌となれば、と願っています。

○ 県内大学からは、毎年の工場見学会に 弊社を選定していただいています。ありがたいことです。
また、タイ工場には、新潟県内大学からの海外短期留学生をインターンシップで受け入れ、国際人材育成に貢献しています。

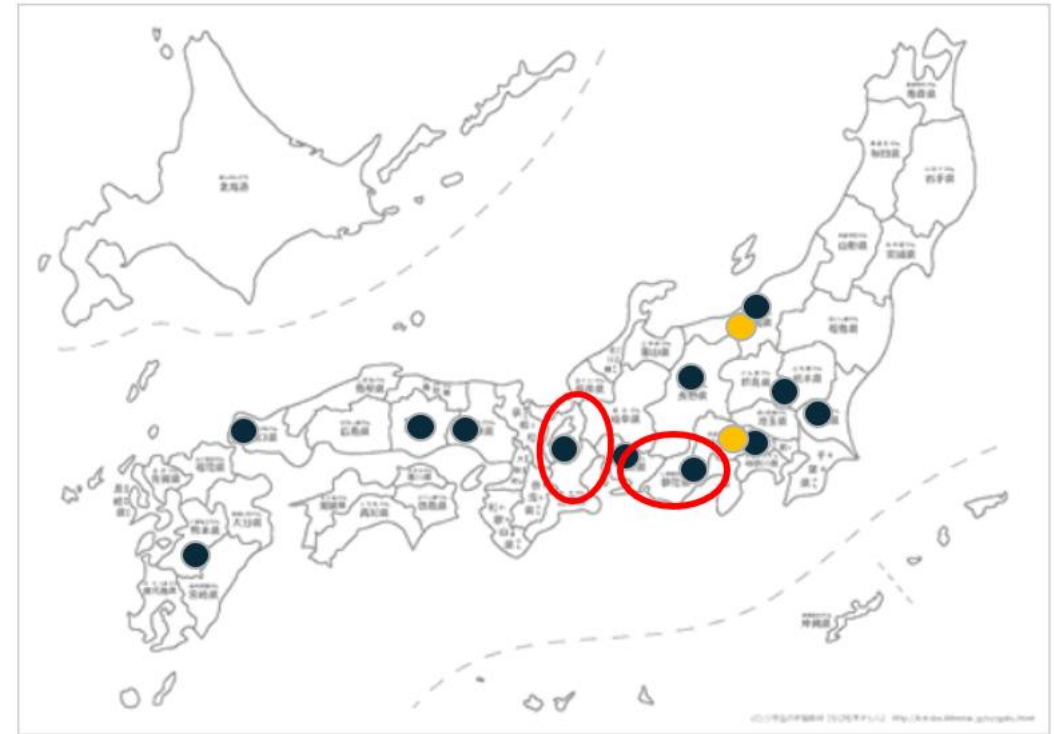
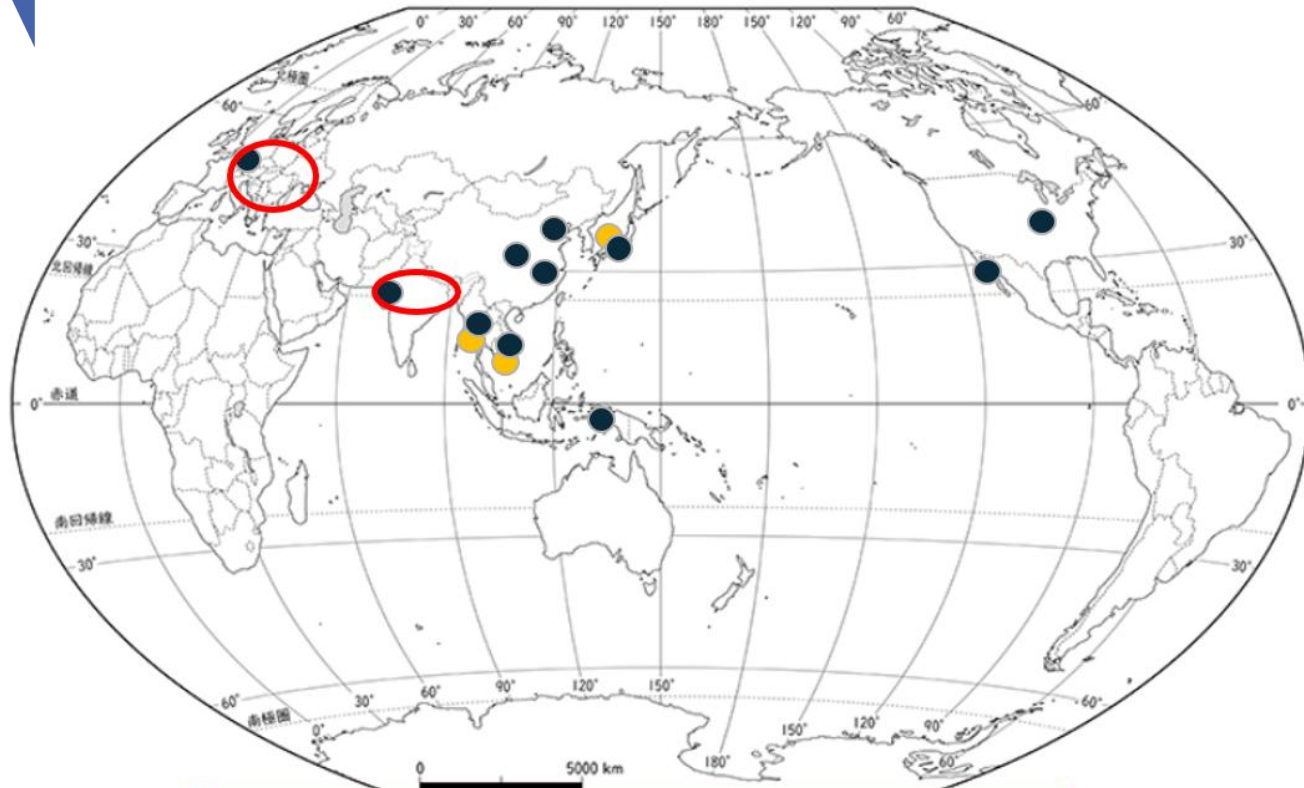


魚沼市内教育機関との取り組み



県内大学との取り組み

新拠点構想



- 現カイセ拠点
- 月商400万円以上の主要顧客所在地
- 2025/3時点での拠点候補地

- 10年以内に 国内・海外各一か所 製造拠点を設置
- 主要顧客の 最終製品の生産計画を把握し、ロジスティクスの優位性を確保できる形で、慎重かつ果敢に決断する
- 新拠点設置に向けて、「魚沼産」マネジメント人材の育成 を加速する